林 追加資料

1. 年度別出生数、人工妊娠中絶数、AID 数

年度	出生数	人工妊娠中絶数	対出生比 (%)	AID
1947	2,678,792	————	————	——
1949	2,696,638	101,601	3.8%	——
1957	1,566,713	1,12,2316	71.6%	——
1975	1,901,440	671,597	35.3%	——
2012	1,037,231	196,639	19.0%	120
2018	918,400	161,741	17.6%	130
2019	865,239	156,430	15.3%	—

妊娠中絶の対出生比:出生数＋人工妊娠中絶数

－国立社会保障・人口問題研究所『人口統計資料集 2021 年版』－

2.【出生前検査の態様と特徴】

	非確定検査			確定検査	
検査名	NIPT	コンバインド検査	母体血清マーカー検査	絨毛検査	羊水検査
実施時間	10 週以降	11～13 週	15～17 週	11～14 週	15～16 週以降
検査の対象	トリソミー21 トリソミー18 トリソミー13	トリソミー21 トリソミー18	トリソミー21 トリソミー18 神経管閉鎖障害	染色体疾患全般	
トリソミー21 の感度	99%	83%	80%	100%	
結果報告までの期間	2 週間	2 週間程度	2～3 週間		
リスク/留意点	リスク無し。検査結果「陽性」の場合、確定検査受検が必要。			流産・死産リスク 1%	流産・死産リスク 0.3%
検査費用	約 180,000 円*	約 30,000 円	約 160,000 円	約 16,000 円	約 160,000 円

*NIPT 検査結果「陽性」の場合の確定診断(絨毛検査や羊水検査)及び「判定保留」の場合の追加検査費用も含む。

－東京慈恵会医科大学附属病院母子医療センターHP の NIPT についての案内より引用－

3.【各検査の概要】 (東京慈恵会医科大学附属病院母子医療センターHP の NIPT についての案内より引用)

母体血胎児染色体検査(NIPT)

妊婦の 20ml 採血により胎児の 3 つの染色体疾患(21 トリソミー(Down syndrome)、18 トリソミー(Edwards 症候群)、13 トリソミー(Patau 症候群))を調べる検査

対象となる妊婦

母体血を用いた新しい出生前遺伝学的検査を受けることを希望する妊婦のうち，次の 1)～5)のいずれかに該当する者

1)胎児超音波検査で，胎児が染色体数的異常を有する可能性が示唆された者.

2)母体血清マーカー検査で，胎児が染色体数的異常を有する可能性が示唆された者.

3)染色体数的異常を有する児を妊娠した既往のある者.

4)高齢妊娠. *

5)両親のいずれかが均衡型ロバートソン転座を有していて，胎児が 13 トリソミーまたは 21 トリソミーとなる可能性が示唆される者.

＊ 妊婦さんの年齢やご出産時の年齢における染色体疾患の出生確率のとらえ方は個人によって異なりますので、高年齢は関しては個別に相談の上で対応することにいたしました。(国立成育医療研究センター https://www.nccd.go.jp/hospital/pregnancy/saniden/oshirase_20191001.html 2021 年 5 月 2 日閲覧)

コンバインド検査

超音波検査と採血による血清マーカー検査の 2 つを組み合わせて行う検査

母体血清マーカー検査(クアトロテスト)

妊婦の採血による検査

絨毛検査

超音波ガイドの下、妊婦の腹部に針を刺して胎盤の絨毛細胞を採取

合併症として、破水、出血、子宮内感染、他臓器損傷(血管、腸管、膀胱など)が生じる可能性がある。

羊水検査

超音波ガイドのもと、妊婦の腹部に針を刺して羊水を採取

合併症として、破水、出血、子宮内感染、他臓器損傷(血管、腸管、膀胱など)が生じる可能性がある。

胎児超音波スクリーニング

超音波検査を用いて、胎児の発育や形態学的な異常(脳・心臓・消化管・腎臓・膀胱など)、胎盤やへその緒の異常の有無を検査

妊娠初期の超音波スクリーニング検査:妊娠 11 週から 13 週頃、いわゆる“首の後ろのむくみ”=NT(Nuchal Translucency)を代表として、いくつかのマーカーを測定し、胎児が染色体疾患や心奇形などのリスクが高くないかを確認する検査です。

妊娠中期・後期の超音波スクリーニング検査:妊娠 19～21 週・26～30 週に行い、主に胎児に形態学的な異常(脳・心臓・消化管・腎臓・膀胱など)がないかを確認する検査。中期・後期の超音波スクリーニング検査で、気になる所見があった場合は、後日精査を行う外来(胎児外来)で、さらに精密に超音波検査を行います。